

各位

コモンズ投信株式会社
代表取締役社長 伊井哲朗
東京都千代田区平河町 2-4-5

ザ・2020 ビジョンの運用体制の変更について

コモンズ投信株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:伊井哲朗、以下「コモンズ投信」)は、2018年1月11日(木)からザ・2020 ビジョンの運用体制の変更を行います。

コモンズ投信は、2020年を起点に日本は大きく変わると考えてきました。

ファンドの名前でもある20-20vision(twenty-twenty vision)には、先まで見通せる「正常視力」という意味があり、ザ・2020 ビジョンは、この先の日本に起こる変化をしっかりと見通したいという想いを込め運用を行ってまいりました。

2013年12月に設定された当ファンドは、2017年12月18日に4期目の決算を迎えました。

この4年間を振り返りますと、当ファンドを支持していただきました多くの皆さまには感謝の気持ちで一杯である反面、期待に十分に答えられなかったことに心苦しい気持ちがあります。後半の2年間はお客さまからの信頼のバロメーターである運用資産残高が伸び悩んでいたからです。

つきましては、この度、運用体制の要である運用部長を当社の最高運用責任者の伊井が兼務する形で、ザ・2020 ビジョンのチーフポートフォリオマネジャーに就任します。

今回の運用体制の変更のポイントは、コモンズ投信の創業者の一人でもあり、コモンズ30ファンドの投資委員会議長を務める伊井がザ・2020 ビジョンの運用も兼務することで、コモンズ投信としての長期投資の可能性を追求する姿勢や、得意とする非財務情報へのアプローチの特色を活かし、一貫した調査と運用体制の連動を高めることです。そして、こうした相乗効果をコモンズ30ファンドとは違い著しく変化する若い企業や、経営者の交代、事業構造の変革などの“変化”を捉える銘柄選択に活かしていきます。勿論、運用方針に変更はありません。

今年は、当社にとりましてはコモンズ30ファンドが運用開始から10年目を迎え、このザ・2020 ビジョンも5年目を迎える節目の年となります。この節目の年のスタートに、原点回帰の気概を持って、下記の新体制下で役職員がより一丸となって業務に邁進いたします。

併せて、今後も運用体制は質量ともに強化してまいります。どうぞ、これからのコモンズ投信とザ・2020 ビジョンにご期待ください。

記

旧体制)

- ・運用部長兼チーフポートフォリオマネージャー: 糸島孝俊
- ・シニアアナリスト兼ポートフォリオマネージャー: 鎌田聡
- ・シニアアナリスト: 上野武昭
- ・シニアアナリスト: 末山仁

新体制)

- ・運用部長兼チーフポートフォリオマネージャー: 伊井哲朗
 - ・シニアアナリスト兼ポートフォリオマネージャー: 鎌田聡
 - ・シニアアナリスト: 上野武昭
 - ・シニアアナリスト: 末山仁
- * 糸島孝俊は、同日付で、新設される投資情報部長に就任(運用には直接関係ありません)。

以 上

本件に関する問い合わせ先: マーケティング部 福本(03-3221-9230,miho.fukumoto@commons30.jp)

